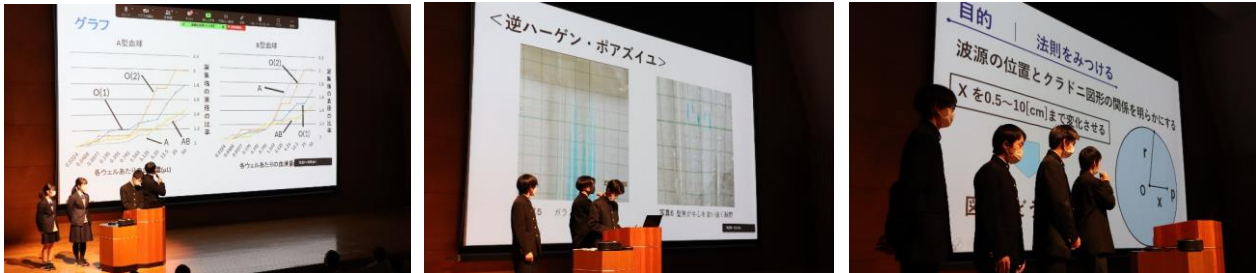


iC 理数探究 I での研究発表会

令和5年2月3日（金）に岡山大学創立50周年記念館で「岡山県理数科理数系コース課題研究合同発表会」が開催され、校内発表会で岡山一宮高校の代表に選出された4グループが口頭発表を行いました。代表の生徒はステージ上で堂々と研究成果について発表し、質疑応答にしっかりと答えていました。会場で発表を行わないの理数科2年生や理数科1年生も学校でオンライン中継発表を見学しました。化学分野の「円筒管内の流れの可視化装置の作製」のグループが最優秀賞となり、令和5年度中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会の岡山県代表に決定しました。

【審査結果】

- 最優秀賞：化学分野「円筒管内の流れの可視化装置の作製」
- 優良賞：物理分野「クラドニ図形と波源の位置の関係」
- 数学分野「周の長さが一定であるn角形の面積について」
- 生物分野「ヒト血清中の抗A、抗B抗体の定量的評価
－簡易定量系作製のための基礎的条件の検討－」



このほか、令和5年2月14日（火）に本校で開催された韓国慶南科学高校とのオンライン発表交流会で、「クラドニ図形と波源の位置の関係（物理分野）」と「界面活性剤の抗菌性の調査とその活用（化学分野）」のグループが英語でプレゼンテーションを行い、令和5年2月18日（土）にピュアリティまきびで開催された第52回若手フォーラムで、「ペクチンのけん化の条件の検討（化学分野）」と「生分解性素材のコーティング剤の検討（化学分野）」のグループがポスター発表を行いました。

【iC 理数探究 I 研究テーマ一覧】

<p>数学情報分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 複素数を用いたフィボナッチ数列の2項間の比 ● 周の長さが一定であるn角形の面積について ● 課題研究のためのアプリ制作 ● 自律型階段降下ロボットについての考察 <p>化学分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生分解性素材のコーティング剤の検討 ● ペクチンのけん化の条件の検討 ● イースト菌に対する界面活性剤の抗菌性の調査とその活用 ● セルロースナノファイバーの実用に向けた特性評価ーチキントロピー性と分散性ー ● 円筒管内の流れの可視化装置の作製 ● Ru錯体化学発光法によるポリビニールアルコール(PVA)検出法の開発 	<p>物理分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● クラドニ図形の波源の位置の関係 ● 自転車のスポークの形状と空気抵抗の関係 ● 旗のはためき方と風速の関係を調べきれいにはためく方法を考える ● ループコースターの製作 <p>生物分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ゼニゴケの成長及び発芽抑制効果に対する最適濃度の特定 ● 音が影響するゴキブリの運動量 ● オーランチオキトリウム培養の効率化 ● ヒト血清中の抗A、抗B抗体の定量的評価
---	--